

「農地中間管理事業対応農地管理システム」リース契約に係る企画提案書募集要領

農地中間管理事業の一環として、「農地中間管理事業対応農地管理システム」を導入するにあたり受託者が有するパッケージシステムについて、下記により企画提案書の募集をします。

記

1 契約の目的

担い手への農地集積・集約化を推進し農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図るため、農地中間管理事業において各種業務を効率的に行うために必要な農地中間管理事業対応農地管理システムを導入する。

2 契約の内容

(1) 契約名称

農地中間管理事業対応農地管理システムリース契約

(2) 内容

別添、農地中間管理事業対応農地管理システム企画提案仕様書（以下「仕様書」という。）のとおり

3 契約期間

6年以内（試行版運用（1年以内）、本運用（5年間））

4 見積限度額

① カスタマイズ及びシステム構築、データ移行作業 11,000,000円（消費税相当額除く）

② 運用費用 年額4,300,000円（消費税相当額除く）

5 応募資格

次の全ての要件を満たすものとする。

(1) 応募できる者は、過去に地方公共団体又はJA等の団体に農地集積や農地情報に関するシステム（農地集積円滑化団体、農地中間管理機構等）の提供実績がある事業者とする。

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(3) 提案するシステム（ソフトウェア）が自社開発製品であること。

(4) 過去1年間に、三重県及び農林水産省から指名停止措置が行われていないこと。

(5) 国税、県税等を滞納していないこと。

(6) 宗教活動や政治活動を主たる目的とした団体でないこと。

(7) 特定の公職者（候補者を含む）又は政党を、推薦・支持・反対することを目的とした団体でないこと。

(8) システムの保守管理等について、緊急時に迅速な対応が可能であること。

(9) 破産法に基づく破産手続き開始の申し立て、民事再生法に基づく再生手続き

の開始の申し立て又は会社更生法に基づく再生手続き開始の申し立てのいずれの申し立てもされていないこと。

(10) その他受託契約の実施に必要な措置を適切に遂行できる体制を有していること。

6 応募期限等

(1) 応募期限

令和2年7月31日（金）午後5時（必着）

(2) 応募方法

持参又は郵送（FAX、メールでの応募は不可）

提出に際しては、事前に連絡する等により送付及び受領が明確に確認できるよう留意すること。

また、封筒の余白に「農地中間管理事業対応農地管理システムリース契約公募関係書類在中」と朱書すること。

(3) 提出物

参加申込書（様式1）、企画提案書（正本1部、副本6部）

下記「8 企画提案書作成上の注意」に沿って作成すること。

(4) 提出先 公益財団法人 三重県農林水産支援センター 農地中間管理課
〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530

7 質問の受付

本件に関する質問については、FAX 又はメールにて受け付ける。ただし、提案の状況、選考委員名等に関する質問は受け付けない。

※ 電話にて、FAX 又はメールの到達確認を必ず行うこと。

※ 質問回数の制限は設けない。

質問期限：令和2年7月16日（木）午後5時

質問書の様式：様式2のとおり

送付先：公益財団法人三重県農林水産支援センター農地中間管理課
「農地中間管理事業対応農地管理システムリース契約」
担当（小野、清水）宛

電話 0598-48-1228

FAX 0598-42-8221

電子メール nouchi@aff-shien-mie.or.jp

回答方法：全質問内容を取りまとめ、すべての質問提出事業者に対して、電子メール（質問書に記載された電子メールアドレス宛）で回答する。

8 企画提案書作成上の注意

(1) 様式

A4 横書き（縦置き・左綴じ）

(2) 提案書に記載する内容

ア 表紙

宛名：公益財団法人三重県農林水産支援センター理事長
タイトル：農地中間管理事業対応農地管理システムリース契約
企画提案書、提出年月日、住所（所在地）、氏名（社名）、代表者の氏名・
肩書きを記入し、正本には社印、代表者印を押印すること。

イ 提案事業者の概要等

会社の概要（様式任意）

商業・法人登記簿謄本の写し

直近の事業報告書及び定款（原本証明のうえ正本に1部添付）

国税、県税等を滞納していないことを証明する書類（直近事業年度の納税証明書の写し等：原本を正本に1部添付）

国税は、納税証明書その3の3を添付のこと

ウ 過去における類似事業実績

概ね6年以内のもの（様式3）。

エ 業務スケジュール及び体制

（ア）契約日から業務終了までのスケジュール

実現可能な業務の全工程を記載すること。

（イ）業務の実施体制

オ 見積書

（ア）提案の内容を実施するために必要な全ての費用を見込むこと。

（イ）見積書の内訳等

①試行版（本運用に向けた令和2年度のカスタマイズ、データ移行等）
に係るリース料金

②本運用（令和3年度から5年間）のリースを前提とした、1年分のリース料金

※できるだけ詳細に記載すること。

※消費税（相当額）を除くものとする。

（ウ）支払い方法

年払い又は月払い等を記載すること。

カ 提案内容

（ア）仕様書をもとに、応募者の把握し得る具体的な内容や数値等を盛り込むこと。

（イ）その他独自の効果的な提案（上記と同様、具体的な内容等を盛り込むこと。）

9 選考方法

（1）提案書及びプレゼン・ヒアリングによる審査とし、業務に最も適合したシステムを選定する。なお、提案書の内容について詳細確認を行うことがある。

（2）評価

審査に当たっては、以下の事項につき総合的に評価する。

ア 事業実施の能力

同種・類似業務の実績及び遂行能力等

イ 提案の内容

- ①システムの構成
- ②システムの機能
- ③データベースの構築
- ④セキュリティ対策
- ⑤賃料システムの機能
- ⑥検索・集計等の機能
- ⑦データ修正・履歴保持等の機能
- ⑧帳票等出力の機能
- ⑨システムの利用・利便性
- ⑩作業スケジュールと体制
- ⑪その他

ウ 保守・運用等のサポート体制

エ 事業費の妥当性

所要経費・算定根拠の明確性等

(3) 選考結果は、応募者全員に郵送で通知する。

(4) プレゼン・ヒアリングは、提案書提出日以降8月12日（水）までの間に行う。なお、提案書提出日以降に別途連絡する。

10 提案の無効に関する事項

次の一つに該当するときは、その者の提案は無効とする。

- (1) 応募資格のない者が提案したとき。
- (2) 所定の期限及び提出先に提案書を提出しないとき。
- (3) 同一の提案募集に対して、2以上の提案をしたとき。
- (4) 同一の提案募集に対して、自己のほか、他人の代理人を兼ねて提案したとき。
- (5) 同一の提案募集に対して、2以上の代理人をしたとき。
- (6) 提案に関連して談合等の不正行為があったとき。
- (7) 見積書の金額、住所、氏名、印影、若しくは重要な文書の誤脱、又は認識しがたい見積又は金額を訂正した見積をしたとき。
- (8) その他、審査を行うに当たって不相当と認められるとき。

11 契約

選定した企画案を提出した者と協議のうえ、リース契約を締結する。

(1) 契約に当たっての主な留意事項

ア 本リース契約の仕様書は、契約候補者が提出した提案書等を基に確定する。なお、本業務の目的達成のために必要と認められる場合には、契約候補者との協議により、提案内容を一部変更したうえでリース契約仕様書を作成することがある。

この場合において、契約候補者との協議が整わなかった場合は、次点者と協議を行うものとする。

イ 契約に当たっては、契約金額の100分の10以上の契約保証金を納めること。なお、契約保証金は免除する場合がある。

ウ 契約内容の全部を第三者に委託してはならない。また、契約内容の一部について、承諾なしに第三者に委託することはできない。

(2) リース料金

リース料金には、仕様書の内容及び提案の内容を実施するために必要な全ての費用を含む。

1.2 注意事項

(1) 提案に要する経費は、全て応募者の負担とする。

(2) 提出された書類等は返却しない。

(3) 提出された書類等は、必要に応じて複写する。

(4) 書類提出後の提案等の修正又は、変更は一切認めない。

(5) 提出書類の著作権は応募者に帰属する。ただし、本案件の報告、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。

(6) 提案書等において使用する言語、通貨単位は、日本語、日本国通貨、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定める単位とする。

(7) 本業務で得た成果品は、著作権を含め全て委託者に帰属する。

(8) 業務の実施に際して受注者は、適宜協議を行うこととし、提案の内容を一部変更する場合がある。

(様式2)

農地中間管理事業対応農地管理システムリース契約に係る質問書

令和 年 月 日

(提出先)

(公財) 三重県農林水産支援センター農地中間管理課長 様

所在地 〒

商号又は名称

担当者氏名

電話番号

「農地中間管理事業対応農地管理システム」リース契約に係る企画提案仕様書の内容等について、次のとおり質問します。

質問内容

※ WORD 文書又は PDF ファイルで提出してください。

(様式1)

「農地中間管理事業対応農地管理システム」リース契約に係る
プロポーザル参加申込書

令和 年 月 日

公益財団法人三重県農林水産支援センター
理事長 様

所在地
名称 (商号)
代表者 (契約権原者) 印

プロポーザル参加責任者
所属・職名
連絡先 (電話番号)

「農地中間管理事業対応農地管理システム」リース契約に係る企画提案書募集要領に基づき参加を申し込みます。

なお、参加するにあたり、下記の事項を確約します。

記

- 1 第三者を介しての営業行為及び貴支援センター外での折衝はいたしません。
- 2 本業務に関して、他の参加者等と談合等を疑われる協議・行動はいたしません。
- 3 貴支援センターから提供された情報は、他に漏らしません。
- 4 貴支援センターに対して、不利益となることはいたしません。
- 5 上記事項に違反した場合は、企画提案書等の受領拒否、審査の中止等の措置をされても、異議申し立てをいたしません。

(様式3)

農地管理に係るシステム（過去における類似システム）導入の実績

NO	発注機関名等	システム 名称等	契約期間	活用面積 (貸付面積)	備考
○	(例) 〇〇県〇〇公社 (〇〇県農地中間管理機構)	〇〇農地管理 システム (リース契約)	H27年4月 ～ R2年3月	1,900 ha	農林水産省ホームページより

※ 活用面積は貸付面積の累計とし、平成30年度末時点とする。なお、平成30年度末現在において契約期間が満了している場合は、契約期間満了時とする。（単位は、100ha単位とする。）

また、貸付面積の出典を備考欄に記載すること。